令和2年度 横浜市救急医療センター事業計画

1 事業目的

救急医療の公共性と重要性を十分に認識し、市内医療関係機関と連携、協調のもとに初期救急医療における 夜間の応急的な診療を行う施設としての横浜市救急医療センターの運営を行うにあたり、効率的かつ創意工夫 に基づいた取り組みをし、市全体の医療の質の向上に努めます。

2 施設概要

- ① 健康福祉総合センター内
- (1) 所在地 横浜市中区桜木町1-1
- (2) 延床面積 3,315.756㎡
- (3) 敷地面積 1,729.70㎡(内、建物面積:1,158.35㎡)
- (4) 構造 鉄筋コンクリート造、地上11階・地下2階・塔屋1建
- (5) 開 設 昭和56年5月11日
- ② 救急相談センターが入居するビル
- (1) 所在地 横浜市中区
- (2) 延床面積 417.64㎡

3 夜間急病センター

- ① 診療科目等
- (1) 診療科目 内科·小児科·眼科·耳鼻咽喉科
- (2) 診療日 毎日
- (3) 診療時間 20:00 ~24:00
- ② 診療体制
- (1) 職員数

ア センター長 1人

- イ 常勤 11人(事務職(事務責任者+事務職員)6人,看護職(看護係長+看護職員)5人)
- ウ 非常勤

医師·薬剤師·検査技師·放射線技師·看護師·事務員

- (2) 夜間勤務体制
- □ 概ね、以下の人員配置とし患者の動向により、適宜人員を増減する。

(単位:人)

		平日	土曜日	日·祝日	二連休	三·四連休	年末年始
	内 科	2	2	2	2	2	3
医	小 児 科	1	2	2	2	2	2
	眼 科	1	1	1	1	1	1
師	耳鼻咽喉科	1	1	1	2	2	2
	小 計	5	6	6	7	7	8
TAIN	薬 剤 師	2	3	3	4	5	6
村	食 査 技 師	1	1	1	1	1	1
	放射線技師	1	1	1	1	1	1
ā	看 護 師	5(7)	7(9)	7(9)	8(10)	9(11)	9(11)
=	事 務 員	4(5)	5(6)	5(6)	6(7)	6(7)	6(7)

4 救急相談センター

本業務は専門性や経費の効率化などの観点から経験・実績のある業者に第三者委託するものである。なお、 業者に対してはコールセンター業務に従事する人員の確保・研修の実施等についても業務の一環として委託するものである

- ① オペレーターによる医療機関案内業務(情報収集・提供業務)
 - □ 委託業者と調整を行い、概ね別表の人員配置とし問合せ件数の動向により、適宜人員を増減する。
- ② 相談看護師による救急電話相談業務
 - □ 委託業者と調整を行い、概ね別表の人員配置とし相談件数の動向により、適宜人員を増減する。
- 5 救急医療センター運営に必要な施設の維持管理
- ① 横浜市健康福祉総合センター内 他施設管理者との協議の上、適切に行います。
- ② 救急相談センターが入居するビル当該ビルの館内規則に基づいて、適切に管理を行います。
- 6 円滑な医療連携を確保するための具体的な計画

二次救急を担当する横浜市内7カ所の小児救急拠点病院、病院群輪番制事業の当番病院、又、拠点病院や病院郡輪番制事業体制では扱われていない眼科・耳鼻咽喉科の応需も含めた三次救急を担当する救命救急センターなどの後方病院との連携を図ることが大切と考え、横浜市救急医療センター職員と後方病院職員との医療連携の推進に引き続き取り組んで参ります。

併せて、本会が運営している横浜市北部夜間急病センター・横浜市南西部夜間急病センターとの間で日常的に情報交換を行い、後方病院との連携強化に引き続き努めます。

7 センター業務全般にかかるサービス水準の維持、向上に関する具体的な計画

患者や家族から最も求められることは少ない待ち時間で診療を受けたいということです。

初期救急医療の需要は曜日、休日、月、季節、他の医療供給体制などの要因により大きな変動があります。そのため、連休やインフルエンザ流行時など繁忙時は医師、薬剤師、事務職員等の柔軟な増員を行い、 患者へのサービスの向上に引き続き努めます。

又、新しく導入した医療機器等により安全で質の高い医療の提供を目指します。

8 センター機能を円滑に行う為の計画

① 事務処理のIT化の推進に引き続き取り組みます。

患者は1階で診療申込書を記載して受付し、発行された受付番号と自書の診療申込書を持って2階の希望 診療科前で自身の受付番号が呼ばれるまで待機します。受診後、患者は2階で処方箋・会計票を看護師か ら手渡されて1階受付に提出し、受付では会計処理を、薬局では処方を行います。

以上、IT化した一連の事務処理と節電・資源エコの観点、及び患者サービスの一環としての会計・薬剤受取までの待機時間の短縮化を実現することにより受付~会計・薬剤受取までのスムーズな流れを図り、更なる市民サービスの充実を図ります。

② レセプトオンライン請求の円滑な実施に取り組みます。

平成 29 年度よりレセプトオンライン請求を実施し、円滑な請求に取り組んでいます。

③ X線装置のフイルムレス化に引き続き取り組みます。

X線像はフイルムレス化のシステムに改めており、処理の迅速化・デジタル化やスペース・管理の効率化、 及び電子媒体による診療情報提供を図ります。

- 9 横浜市医師会が行なう市民広報を通じた広報の実施及び救急医療に対する市民啓発事業など市民向けの事業計画
 - ① ホームページのコンテンツ(内容)を充実させ、引き続きセンター事業や利用手続きなどを分かり易く発信して行きます。
 - ② 横浜市医師会が発行している「みんなの健康」に夜間急病センター及び救急相談センター(#7119)の利用案内を掲載し、多くの市民にセンターを知って頂くよう市民啓発に引き続き努めます。
 - ③ 横浜市医師会が提供しているラジオ日本の番組「みんなの健康ラジオ」において、夜間急病センター及び救急相談センター(#7119)の利用案内や急病時の対応策を取り上げます。 市民の方々が初期救急医療に対して関心を持って頂くよう引き続き働きかけをして行きます。

別表 (人員配置案)

木曜

月曜						
時間帯	外線	兼用	NS数 人数			
On+ />				転送G		
0時台	0	1	0	1	3	3
]時台	0	1	0	1	2	3
2時台	0	1	0	0	1	2
3時台		1		0	1	2
4時台	0		0			
5時台	0	1	0	1	2	2
6時台	0	1	0	1	2	3
7時台	0	1	0	1	2	3
8時台	0	1	0	1	2	3
9時台	0	1	0	1	2	3
10時台	0	1	0	1	2	3
门時台	0	1	0	1	2	3
12時台	0	1	0	1	2	3
13時台	0	1	0	1	2	3
14時台	0	1	0	1	2	3
15時台	0	1	0	1	2	3
16時台	0	1	0	1	2	3
17時台	1	1	0	1	3	4
18時台	2	1	0	2	5	6
19時台	2	0	1	2	5	8
20時台	2	0	1	2	5	8
21時台	1	1	0	2	4	6
22時台	1	1	0	2	4	5
23時台	1	1	0	2	4	5

火曜						
時間帯	外線	兼用	NS数 人 数			
				転送G		
0時台	1	1	0	1	3	4
〕時台	0	1	0	1	2	3
2時台	0	1	0	1	2	3
3時台	0	1	0	1	2	2
4時台	0	1	0	0	1	2
5時台	0	1	0	0	1	2
6時台	0	1	0	1	2	3
7時台	0	1	0	1	2	3
8時台	0	1	0	1	2	3
9時台	0	1	0	1	2	3
10時台	0	1	0	1	2	3
门時台	0	1	0	1	2	2
12時台	0	1	0	1	2	3
13時台	0	1	0	1	2	3
14時台	0	1	0	1	2	3
15時台	0	1	0	1	2	3
16時台	0	1	0	1	2	3
17時台	1	1	0	1	3	4
18時台	2	1	0	2	5	6
19時台	2	0	1	2	5	8
20時台	2	0	1	2	5	8
21時台	1	1	0	2	4	6
22時台	1	1	0	2	4	5
23時台	1	1	0	2	4	5

時間帯			OP数			NS数
	外線	兼用	転送C	転送G	合計	人数
0時台	1	1	0	1	3	4
]時台	0	1	0	1	2	3
2時台	0	1	0	1	2	3
3時台	0	1	0	1	2	2
4時台	0	1	0	0	1	2
5時台	0	1	0	0	1	2
6時台	0	1	0	1	2	2
7時台	0	1	0	1	2	3
8時台	0	1	0	1	2	3
9時台	0	1	0	1	2	3
10時台	0	1	0	1	2	3
11時台	0	1	0	1	2	3
12時台	0	1	0	1	2	3
13時台	0	1	0	1	2	3
14時台	0	1	0	1	2	3
15時台	0	1	0	1	2	3
16時台	0	1	0	1	2	3
17時台	1	1	0	1	3	4
18時台	2	0	1	2	5	7
19時台	2	0	1	2	5	8
20時台	2	0	1	2	5	8
21時台	1	1	0	2	4	6
22時台	1	1	0	2	4	5
23時台	1	1	0	1	3	4

水曜

時間帯			OP数			NS数
	外線	兼用	転送C	転送G	合計	人数
0時台	1	1	0	1	3	4
〕時台	0	1	0	1	2	3
2時台	0	1	0	1	2	3
3時台	0	1	0	1	2	2
4時台	0	1	0	0	1	2
5時台	0	1	0	0	1	2
6時台	0	1	0	1	2	3
7時台	0	1	0	1	2	3
8時台	1	1	0	1	3	4
9時台	1	1	0	1	3	4
10時台	0	1	0	1	2	3
11時台	0	1	0	1	2	3
12時台	0	1	0	1	2	3
13時台	1	1	0	1	3	4
]4時台	1	1	0	1	3	4
15時台	1	1	0	1	3	4
16時台	1	1	0	1	3	4
17時台	2	1	0	2	5	6
18時台	2	0	1	2	5	7
19時台	2	0	1	2	5	8
20時台	2	0	1	2	5	8
21時台	1	1	0	2	4	6
22時台	1	1	0	2	4	5
23時台	1	1	0	1	3	4

時間帯			OP数			NS数
	外線	兼用	転送C	転送G	合計	人数
0時台	1	1	0	1	3	4
]時台	0	1	0	1	2	3
2時台	0	1	0	1	2	3
3時台	0	1	0	0	1	2
4時台	0	1	0	0	1	2
5時台	0	1	0	1	2	2
6時台	0	1	0	1	2	3
7時台	0	1	0	1	2	3
8時台	0	1	0	1	2	3
9時台	0	1	0	1	2	3
10時台	0	1	0	1	2	3
11時台	0	1	0	1	2	3
12時台	0	1	0	1	2	3
13時台	0	1	0	1	2	3
14時台	0	1	0	1	2	3
15時台	0	1	0	1	2	3
16時台	0	1	0	1	2	3
17時台	1	1	0	1	3	4
18時台	2	1	0	2	5	6
19時台	2	0	1	2	5	7
20時台	2	0	1	2	5	8
21時台	1	1	0	2	4	6
22時台	1	1	0	2	4	6
23時台	1	1	0	1	3	4

金曜

土曜						
時間帯	外線	兼用	OP数	転送G	合計	NS数 人 数
		_				
0時台	1	1	0	1	3	4
1時台	0	1	0	1	2	3
2時台	0	1	0	1	2	3
3時台	0	1	0	1	2	2
4時台	0	1	0	0	1	2
5時台	0	1	0	0	1	2
6時台	0	1	0	1	2	3
7時台	0	1	0	1	2	3
8時台	0	1	0	1	2	3
9時台	1	1	0	1	3	4
10時台	0	1	0	1	2	3
11時台	0	1	0	1	2	3
12時台	2	1	0	1	4	4
13時台	2	1	0	2	5	6
14時台	2	1	0	2	5	5
15時台	2	1	0	2	5	6
16時台	3	0	1	2	6	7
17時台	3	0	1	2	6	8
18時台	3	0	1	3	7	10
19時台	2	0	1	3	6	10
20時台	2	0	1	3	6	10
21時台	2	0	1	2	5	7
22時台	1	1	0	2	4	6
23時台	1	1	0	2	4	5

日曜							祝日							年末年始1	(午前-	祝日配	1000年	後-年:	末年始	紀世)
時間帯			OP数			NS数	時間帯			OP数			NS数	時間帯			OP数			NS数
	外線	兼用	転送C	転送G	合計	人数		外線	兼用	転送C	転送G	合計	人数		外線	兼用	転送C	転送G	合計	人数
0時台	1	1	0	1	3	4	0時台	1	1	0	2	4	5	0時台	1	1	0	2	4	5
]時台	0	1	0	1	2	3	1時台	1	1	0	1	3	4	1時台	1	1	0	1	3	4
2時台	0	1	0	1	2	3	2時台	0	1	0	1	2	3	2時台	0	1	0	1	2	3
3時台	0	1	0	1	2	3	3時台	0	1	0	1	2	3	3時台	0	1	0	1	2	3
4時台	0	1	0	1	2	3	4時台	0	1	0	1	2	3	4時台	0	1	0	1	2	3
5時台	0	1	0	1	2	3	5時台	0	1	0	1	2	3	5時台	0	1	0	1	2	3
6時台	1	1	0	1	3	4	6時台	2	1	0	1	4	4	6時台	2	1	0	1	4	4
7時台	2]	0	2	5	5	7時台	3	0	1	2	6	7	7時台	3	0	1	2	6	7
8時台	2	1	0	2	5	6	8時台	5	0	1	3	9	9	8時台	5	0	1	3	9	9
9時台	3	0	1	3	7	9	9時台	6	0	2	3	11	11	9時台	6	0	2	3	11	11
10時台	3	0	1	2	6	8	10時台	5	0	1	3	9	10	10時台	5	0	1	3	9	10
11時台	3	1	0	2	6	6	11時台	4	0	1	3	8	9	11時台	4	0	1	3	8	9
12時台	2	0	1	2	5	7	12時台	3	0	1	2	6	7	12時台	3	0	1	2	6	7
13時台	2	0	1	2	5	7	13時台	3	0	1	2	6	8	13時台	5	0	2	3	10	11
14時台	2	0	1	2	5	7	14時台	4	0	1	2	7	8	14時台	6	0		3	10	10
15時台	3	0	1	2	6	7	15時台	4	0	1	2	7	7	15時台	6	0	2	3	11	11
16時台	3	0	1	3	7	9	16時台	4	0	1	3	8	9	16時台	5	0	2	3	10	12
17時台	3	0	1	3	7	9	17時台	4	0	1	3	8	10	17時台	5	0	_	4	11	13
18時台	3	0		3	7	10	18時台	3	0	2	3	8	11	18時台	5	0	2	4	11	13
19時台	2	0		3	6	10	19時台	3	0	1	3	7	10	19時台	4	0	2	3	9	12
20時台	2	0	1	3	6	9	20時台	2	0	1	3	6	9	20時台	3	0	2	4	9	13
21時台	2	0	1	2	5	7	21時台	2	0	1	2	5	7	21時台	3	0	1	3	7	10
22時台	1	1	0	2	4	6	22時台	2	1	0	2	5	6	22時台	2	0	1	3	6	9
23時台	1	1	0	2	4	5	23時台	1	1	0	2	4	5	23時台	2	0	1	2	5	7

年末年始2	2						連休前後シ	フト(ヨ	案内-日時	翟配置	, 相談-:	木曜配	置)	正月明けシ	フト(著	校内-年	末年始	配置,村	目談-祝	3配置)
時間帯			OP数			NS数	時間帯			OP数			NS数	時間帯			OP数			NS数
	外線	兼用	転送C	転送G	合計	人数		外線	兼用	転送C	転送G	合計	人数		外線	兼用	転送C	転送G	合計	人数
0時台	2	1	0	2	5	6	0時台	1	1	0	1	Ω	4	0時台	1	1	0	2	4	5
]時台	1	1	0	2	4	5]時台	0	1	0	1	2	3]時台	1	1	0	1	3	4
2時台	1	1	0	1	3	4	2時台	0	1	0	1	2	3	2時台	0	1	0	1	2	3
3時台	0	1	0	1	2	3	3時台	0	1	0	1	2	2	3時台	0	1	0	1	2	3
4時台	1	1	0	1	3	3	4時台	0	1	0	0	1	2	4時台	0	1	0	1	2	3
5時台	1	1	0	1	3	3	5時台	0	1	0	0	1	2	5時台	1	1	0	1	3	3
6時台	3	1	0	2	6	5	6時台	2	0	0	1	3	3	6時台	3	1	0	1	5	4
7時台	6	0	1	3	10	10	7時台	2	0	0	1	3	3	7時台	6	0	1	2	9	7
8時台	9	0	3	4	16	14	8時台	2	1	0	1	4	4	8時台	9	0		3	13	9
9時台	11	0	3	4	18	14	9時台	3	1	0	1	5	4	9時台	11	0	2	3	16	11
10時台	9	0		4	16	14	10時台	3	0	0	1	4	3	10時台	9	0		3		10
11時台	6	0	2	3	11	12	11時台	3	0	0	1	4	3	11時台	6	0		3	10	9
12時台	6	0	1	3	10	10	12時台	2	0	0	1	3	3	12時台	6	0		2	9	7
13時台	5	0	2	3	10	11	13時台	2	1	0	1	4	4	13時台	5	0		2	8	8
14時台	6	0		3	10	10	14時台	2	1	0	1	4	4	14時台	6	0	·	2	9	8
15時台	6	0	2	3	11	11	15時台	3	1	0	1	5	4	15時台	6	0		2	9	7
16時台	5	0	2	3	10	12	16時台	3	1	0	1	5	4	16時台	5	0	1	3		9
17時台	5	0	2	4	11	13	17時台	3	1	0	2	6	6	17時台	5	0	1	3	9	10
18時台	5	0	2	4	11	13	18時台	3	0	1	2	6	7	18時台	5	0		3	10	11
19時台	4	0	2	3	9	12	19時台	2	0	1	2	5	8	19時台	4	0	1	3	8	10
20時台	3	0	2	4	9	13	20時台	2	0	1	2	5	8	20時台	3	0		3	7	9
21時台	3	0		3	7	10	21時台	2	1	0	2	5	6	21時台	3	0	1	2	6	7
22時台	2	0	1	3	6	9	22時台	1	1	0	2	4	5	22時台	2	1	0	2	5	6
23時台	2	0	1	2	5	7	23時台	1	1	0	1	3	4	23時台	2	1	0	2	5	5

令和2年度 横浜市救急医療センター収支予算書

令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで

単位 : 円

	科	B	予 算 額	前年度予算額	増	減	備	考
ΙĄ	事業活動収支の部							
1	事業収入		328,500,000	338,490,000	Δ	9,990,000	@ 12,500*72.0 人*365日	H30決算26,144人
	1 診療報酬収入		328,500,000	338,490,000	Δ	9,990,000		1150伙葬20,144八
	1 内 科		119,278,350	112,523,000		6,755,350	平均 26.0人/日	
	2 小児科		88,530,750	96,382,000	Δ	7,851,250	平均 19.3人/日	
	3 耳鼻咽喉科		79,858,350	84,853,000	Δ	4,994,650	平均 17.4人/日	
	4 眼 科		40,832,550	44,732,000	Δ	3,899,450	平均 8.9人/日	
2	補助金等収入		420,555,000	403,472,000		17,083,000		
	1 横浜市指定管理	里料収入	420,555,000	403,472,000		17,083,000	消費税通年10% 令和元	年度指定管理料:416,697,000円
3	雑 収 入		2,110,000	2,110,000		0		
	1 受取利息収入		10,000	10,000		0		
	2 雑収入		2,100,000	2,100,000		0		
4	他会計からの繰り	人金収入	0	0		0		
	1 法人会計からの)繰入金収入	0	0		0		
	事業活動収力	入計 (A)	751,165,000	744,072,000		7,093,000		

科目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
2 事業活動支出				
1 事業費支出	611,971,000	604,723,000	7,248,000	
1 人件費支出	274,471,000	273,221,000	1,250,000	
1 医師報酬支出	144,200,000	144,200,000	0	平日5名、土日祝6名、2連休3連休7名、年末年始8名
2 役員報酬支出	1,800,000	1,800,000	0	
3 薬剤師会委託料支出	28,600,000	28,100,000	500,000	平日2名、土日祝3名、2連休4名、3連休4名、年末年始6名
4 放射線技師会委託料支出	5,900,000	5,800,000	100,000	1名/日
5 検査技師会委託料支出	7,050,000	6,750,000	300,000	1名/日
6 常勤看護師給	32,555,000	32,399,000	156,000	5名
7 非常勤看護師給	33,320,000	32,900,000	420,000	平日5名、土日祝7名、2連休3連休8名、年末年始9名
8 非常勤事務員給	16,300,000	16,600,000	△ 300,000	平日4名、土日祝2連休5名、3連休年末年始6名
9 法定福利費支出	4,746,000	4,672,000	74,000	
2 医療材料費支出	26,300,000	25,000,000	1,300,000	
1 医薬材料費支出	26,300,000	25,000,000	1,300,000	
3 使用料及び賃借料支出	1,700,000	3,000,000	△ 1,300,000	
4 委託料支出その他支出	39,500,000	39,500,000	0	
1 出動旅費支出	35,500,000	35,500,000	0	
2 医会出動調整費支出	4,000,000	4,000,000	0	内科、小児科、耳鼻科、眼科各医会出動調整費
5 救急医療情報センター事業費支出	270,000,000	264,002,000	5,998,000	
1 オペレーター委託費	253,500,000	80,000,000	173,500,000	消費税通年10%
2 救急電話相談委託費	0	180,000,000	△ 180,000,000	
3 情報収集費	0	1,000	△ 1,000	
4 賃借料	0	1,000	△ 1,000	
5 事務委託費	0	1,000,000	△ 1,000,000	
6 その他委託費	16,500,000	3,000,000	13,500,000	オンコール医師派遣委託、電話利用、保守メンテナンス
2_共通管理費支出	123,052,000	124,932,000	△ 1,880,000	
1 人件費支出	46,151,000	45,731,000	420,000	
1 常勤事務員給	39,376,000	39,062,000	314,000	6.5名相当
2 法定福利費支出	5,775,000	5,669,000	106,000	
3 福利厚生費支出	1,000,000	1,000,000	0	

科目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
2 研究研修費支出	151,000	151,000	0	
1 職員研修費支出	100,000	100,000	0	
2 広告宣伝費支出	1,000	1,000	0	
3 費用弁償費支出	50,000	50,000	0	
3 建物管理費支出	32,000,000	32,500,000	△ 500,000	
1 会館保守費支出	32,000,000	32,500,000	△ 500,000	建物設備管理・保守、警備費 他
4 委託料支出その他支出	44,750,000	46,550,000	Δ 1,800,000	
1 旅費交通費支出	1,800,000	1,800,000	0	
2 消耗品費支出	4,000,000	3,000,000	1,000,000	
3 通信運搬費支出	6,000,000	6,000,000	0	
4 被服費支出	2,050,000	2,050,000	0	
5 修繕費支出	1,600,000	2,100,000	△ 500,000	
6 印刷製本費支出	2,200,000	2,000,000	200,000	
7 支払手数料支出	0	0	0	
8 光熱水料費支出	11,000,000	11,000,000	0	
9 交際費支出	100,000	100,000	0	
10 保険料支出	1,200,000	1,200,000	0	
11 消耗什器備品費支出	500,000	600,000	Δ 100,000	
12 会議費支出	500,000	600,000	Δ 100,000	
13 租税公課支出	13,700,000	16,000,000	△ 2,300,000	
14 雑支出	100,000	100,000	0	
3 他会計への繰入金支出	25,818,000	25,241,000	577,000	
1 法人会計への繰入金支出	25,818,000	25,241,000	577,000	共通経費+退職給付引当資産へ充当分+資金移動等
事業活動支出計 (B)	760,841,000	754,896,000	5,945,000	
業活動収支差額 (C)=(A)-(B)	△ 9,676,000	△ 10,824,000	1,148,000	

п	投資活動収支の部			
-	投資活動支出			
-	固定資産取得支出	0	100,000	△ 100,000
	1 備品購入支出	0	100,000	△ 100,000
	投資活動支出計 (D)	0	100,000	△ 100,000
投資活動収支差額 (E)=-(D)		0	Δ 100,000	100,000
IV	予備費支出 (I)	0	0	0
当	期収支差額(J)=(C)+(E)+(G)+(H)-(I)	△ 9,676,000	△ 10,924,000	1,248,000
前	期繰越収支差額 (K)	160,000,000	160,000,000	0
次	期繰越収支差額 (L)=(J)+(K)	150,324,000	149,076,000	1,248,000